


龍ヶ崎市(りゅうがさきし)

	市章 〒 301-8611 〈住所〉 龍ヶ崎市3710番地 〈TEL〉 0297-64-1111 〈FAX〉 0297-60-1583 〈HP〉 http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp 〈e-mail〉 hisyo@city.ryugasaki.ibaraki.jp	地域指定 近郊整備	一部事務組合加入事業 退職手当 消防費しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 水道 下水道使用料徴収 ごみし尿 消防 養護老人ホーム 老人福祉センター 共同研修 水防	公営企業 法非適用(公共下水道 農業集落排水)
	類型 II-1 地方公共団体コード 082082 面積 78.20 km ²			

<行政組織>

①長等(平成26年5月1日現在)

長	なかやま かずお 中山 一生 (51歳)	任期	平成30年1月17日
		就任回数	2期目
副市長	長岡 一美		

②議会(平成26年6月1日現在) 条約定数の()内は、次回の一般選挙から適用になる定数

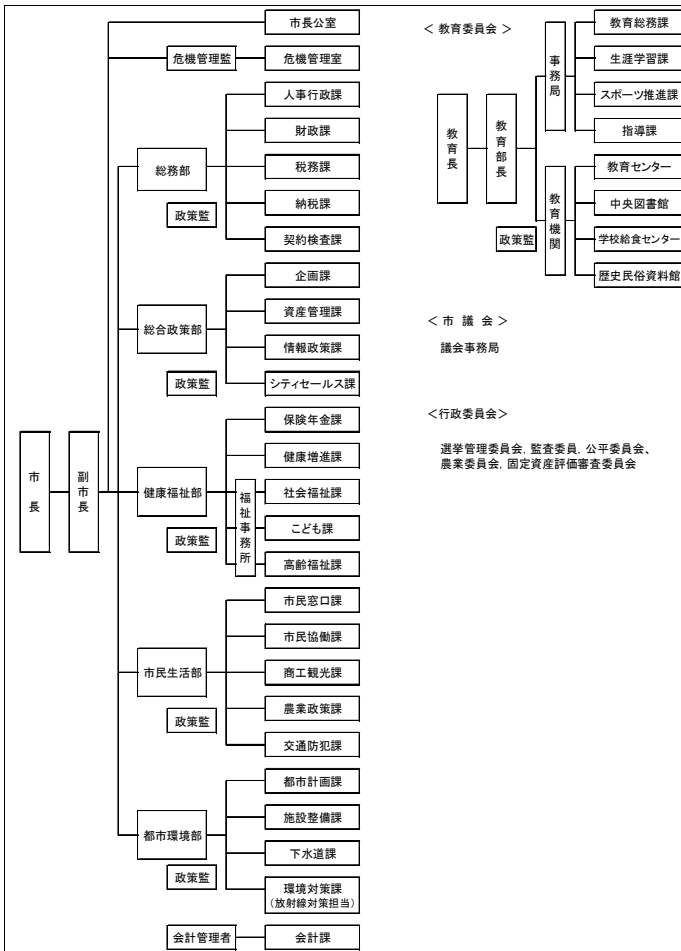
議長	岡部 洋文	副議長	山形 金也
任期	平成27年4月30日	条約定数	24(22)人
現議員数	22人		
党派別	公明4人、共産1人、無所属18人		

③職員数(平成25年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
437	401	326	36
一般行政職の平均給料月額	3,505 百円	ラスパイレス指数 105.8	参考値※ 97.7
全職員数の推移	平成22年4月1日	平成23年4月1日	平成24年4月1日
	468	452	446

※ 参考値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置がないとした場合の値

④機構図(平成26年4月1日現在)



<概要>

①沿革

昭和29年3月20日	市制施行
昭和30年2月21日	編入
高須村の一部	

②地勢・風土等

龍ヶ崎市は、「水と緑」の豊かな自然環境に恵まれた、首都50km圏内に位置する茨城県南部の都市である。「スポーツ健康都市」を宣言している当市では、総合運動公園が整備されたこともあいまって、スポーツへの取組がより活発となっている。特に流通経済大学とは、スポーツをはじめとした行政との連携、市民との交流が盛んに行われている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成26年4月1日)	
	平成12年	平成17年	平成22年		
人口	男	38,896	39,531	40,247	39,702
	女	38,027	39,419	40,087	39,287
	合計	76,923	78,950	80,334	78,989
世帯数	26,186	27,799	30,092	31,198	

④有権者数(平成26年3月2日現在) ⑤高齢人口割合 (H26.3.31住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 22.9%
	31,712	32,191	63,903	

<産業・経済>

①生産・所得(平成23年度)

市町村内総生産	2,311 億円	就業者1人当り	8,229 千円
住民所得	2,181 億円	人口1人当り	2,726 千円

②産業構造

区分	総生産額(平成23年度)		就業人口(平成22年国調)	
第1次	2,764	1.2%	805	2.1%
第2次	87,547	37.9%	9,534	25.3%
第3次	139,279	60.3%	25,260	67.0%
総額・総数	231,124	-	37,723	-

③農業・工業・商業

農業 (平成22年2月1日)	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
	1,151	199	1,205
製造業 (平成24年12月31日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H24.1.1~12.31)
	111	6,533	220,412
卸・小売業 (平成24年2月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	668	5,810	115,182

④特産物

龍ヶ崎トマト, コシヒカリ, コロッケ, クリスタルガラス

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成23年度決算	平成24年度決算	増減率
歳入	23,579,039	23,689,656	0.5
歳出	22,462,205	22,543,983	0.4
形式収支	1,116,834	1,145,673	-
実質収支	1,016,386	1,083,222	-
単年度収支	473,727	66,836	-
実質単年度収支	575,879	167,508	-

②主な歳入・歳出(平成24年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	23,690	-	111	0.5
地方税	9,937	41.9	△ 62	△ 0.6
地方交付税	3,869	16.3	△ 245	△ 6.0
国庫支出金	2,693	11.4	△ 204	△ 7.0
地方債	1,753	7.4	207	13.4
うち臨財債費	1,484	6.3	-	-
その他	5,438	23.0	-	-
うち繰入金	119	0.5	-	-
歳出	22,544	-	82	0.4
義務的経費	12,301	54.6	39	0.3
人件費	4,191	18.6	△ 8	△ 0.2
扶助費	5,105	22.7	23	0.5
公債費	3,005	13.3	24	0.8
投資的経費	1,171	5.2	-	-
普通建設事業費	1,047	4.6	308	41.7
うち補助	76	0.3	24	46.2
うち単独	953	4.2	275	40.6
その他の経費	9,072	40.2	-	-
うち繰出金	2,202	9.8	-	-

③主要指標(平成24年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.76)
連結実質赤字比率	- % (17.76)
実質公債費比率	10.3 % (25.0) [9.8]
将来負担比率	34.1 % (350.0) [55.0]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成23年度～平成25年度)	0.728	[0.693]
經常収支比率	93.5 %	[88.7]
標準財政規模(平成25年度)	15,268 百万円	[15,113]
地方債現在高(A)	26,483 百万円	[22,770]
債務負担行為支出予定額(B)	5,664 百万円	[2,718]
積立金現在高(C)	3,905 百万円	[6,994]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	28,242 百万円	[18,495]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成24年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	4,715,676 (42.6)	4,190,986 (42.2)	88.9 [90.5]
市町村民税・法人 (構成比)	723,979 (6.5)	706,231 (7.1)	97.5 [98.0]
固定資産税 (構成比)	4,308,765 (38.9)	3,804,293 (38.3)	88.3 [89.8]
市町村税合計 (国保除く)	11,081,734	9,937,484	89.7 [91.3]

<公共施設整備状況>(平成24年度) ※1は平成25年度 ※2は平成23年度

小学校 ※1	13 校	プール	2 か所
中学校 ※1	6 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	8 園	老人福祉施設 ※2	19 か所
保育所 ※1	12 か所	病院・一般診療所	47 か所
図書館	1 か所	道路改良率	57.3 %
公営住宅	173 戸	道路舗装率	79.1 %
公民館等	0 か所	上水道等普及率	75.7 %
体育館	2 か所	汚水処理普及率	89.9 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
自治基本条例 の制定	H24 ～	市政運営への市民参加の推進に向け て、市民と共に協議し策定	0
まちづくり ポイント制度	H26 ～	市民ボランティア活動の活性化を図る ため、新たなポイント制度を運用開始	3
遊びの拠点づくり	H26 ～	市内都市公園を子ども達の「遊びの 拠点」として位置づけ、安心して楽しく 遊べる環境を整備	49
市制施行60周年 記念事業	H25 ～ H26	市制施行60周年を祝い、様々な事業 を展開(2カ年)	5
牛久沼の 有効活用	H26 ～	市民の交流の場を創出するため、牛 久沼水辺公園に休憩ポイント等を整 備	10

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・まちづくりの最上位計画「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の推進
- ・公共施設再編成の取組
- ・常磐線佐貫駅の駅名改称

<特色ある行政>

- ・龍・流連携事業(流通経済大学との連携)
- ・「ふるさと龍ヶ崎」の発刊
- ・学校給食費の無料化(第3子以降)
- ・中学校3年生までのマルフク拡大
- ・たつこの預かり保育利用助成事業
(子育て支援サービスの費用一部助成)
- ・まいりゅうナンバー(ご当地ナンバー)の導入